

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	杜のつぐみ療育園中村園		
○保護者評価実施期間	令和7年 12月 1日		～ 令和7年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 8名
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 1日		～ 令和8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月3日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	SNSで活動を公開したり、写真や動画を保護者様へ共有する事が多く、お子さまの事業所内での様子を保護者様と共有できている事が強みだと考えます。	可能な時は、児童の写真をたくさん撮るよう意識しています。活動中はもちろん、普段の何気ない様子も保護者様へ共有できるようにしています。半年に一度、動画にしてお渡ししています。	SNSでの発信は今後も力を入れていきたいと思っています。
2	職員同士のコミュニケーションが円滑で、支援についての協議も盛んに行われている事が強みだと思います。児童にも人気の職員が多く、安心感を持って通所してもらえ環境だと思っています。	支援の事をしっかりと話し合える時間が取れるよう意識しています。活動予定案を1カ月前には決定・共有し、計画的に準備しています。	対面でのコミュニケーションは今まで通り行いながら、記録にも残るようにしていきます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流が無い事は改善していきたいところです。	児童発達支援は支援時間が1時間～1時間半程度の為、計画に沿って支援をする事で時間がいっぱいになってしまっており、交流する機会を提供する事が出来ていません。	イベント的に交流の機会を設けたり、普段の支援でも送迎時に、自分の園ではない園にも顔を出してみたり、工夫していきます。
2			
3			